

7月のコラム ところ変われば…Lost baggage story

一足先に夏休みをいただき、スペイン南部に住む友人宅を訪ねました。メディナ・シドニアというローマ時代の遺跡や古い教会がある歴史的な町で、南ヨーロッパらしい白い壁と石畳がとても美しい町でした。

関空からドバイ経由でバルセロナへ、そこから国内線で友人宅の近くのヘレス空港へという長旅。旅にトラブルはつきものですが・・・

バルセロナ空港の荷物受け取りレーンで流れるかばんを見続けるも、私達のスーツケースがない！😞どうやらドバイで一度受け取らなければいけなかったらしい。ツアーや旅慣れた人に着いていく旅行ばかりしていたので、荷物の到着地を確認するという基本的なことができていなかったのだ。

頭が混乱する中、バルセロナ空港で荷物が届いてない事を告げ、友人宅に送ってもらうことにした。が、友人に「自宅にちゃんと荷物が届くなんてことはあり得ない。ヘレス空港止めにして」とアドバイスをもらい、そんなものなのかと驚きつつ「空港まで」に変更した。それでも不安なので、ヘレス空港に迎えに来てくれた友人夫妻にも窓口で直接「到着したら取りにくるから家に送らず空港止めで」と何度も伝えてもらった。これで安心！明日には着くだろう😊

頼んでいた連絡は来なかったが、1日置いて空港まで取りにいくと「自宅まで配送のため係の者が出発したところです」・・・え～！😞あれだけ念をおしたのに！！怒りを抑え、留守番中の友人の夫 Peter に受け取りを頼んだ。

するとしばらくして、配達員から電話が・・・「届先の住所教えてください」配達先も確認せず、配達に出たんかい？！あきれつつも伝えると、しばらくして Peter から届いた写メには、見知らぬスーツケースが一つ？！えっー！それに荷物は、私と妹の二つなんだけど・・・😞他人の荷物を預かることになるのかと思っていたら、また電話。「すみません！荷物を間違えたので取り替えに行きます」良かった！！これで受け取れる😊と喜んだのもつかの間・・・私の荷物は届いたが、妹のスーツケースはそこには無かった😞

「荷物が届くなんてありえない」という友人のいうことが良くわかった。

最終的に妹の荷物は、帰りのバルセロナ空港で受け取ることができたのですが、スーツケース一つ受け取るのにこんなにハードルが高いとは・・・いやはや大変勉強になりました！！一喜一憂の繰り返しでしたが、Peter の荷物に振り回されるなというアドバイスで、スケジュールは変更せずに予定通りに楽しみ、元気で帰ってこられたことに感謝！良かった～😊

2023年7月 水田かほる